



# キノコに要注意！

食中毒は毎年発生！危険なキノコが身近にあります



食用のキノコだと確実に判断できないキノコは

**採らない！ 食べない！  
売らない！ 人にあげない！**

- ◆ キノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！
- ◆ 気温の高い夏の後に適度な降雨があり、朝晩の気温が低下すると、多くのキノコが発生する可能性があります

## ツキヨタケ



### 中毒症状

食後30分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の中毒を起こす。

### 間違えやすい食用キノコ

- ・ヒラタケ
- ・ムキタケ
- ・シイタケ

## テングタケ

### 中毒症状

食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。



神経系の中毒症状、瞳孔の収縮、発汗、めまい、痙攣等で、呼吸困難になる場合もあり、1日程度で回復するが、古くは死亡例もある。

## クサウラベニタケ



### 中毒症状

食後20分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの症状も現れる。

### 間違えやすい食用キノコ

- ・ウラベニホテイシメジ
- ・ホンシメジ
- ・ハタケシメジ

## ドクツルタケ

### 中毒症状

食後6-24時間程度でコレラ様の症状（嘔吐、下痢、腹痛）が現れるが1日でおさまる。



その後24-72時間程度で内臓の細胞が破壊され肝臓肥大、黄疸、胃腸の出血などの肝臓、腎機能障害が現れ、死亡する場合があります。

※出典：厚生労働省ウェブサイト（自然毒のリスクプロファイル）

## 毒キノコによる食中毒発生状況 (平成27年～令和6年)

キノコの種類	間違えやすい食用キノコの例 (「自然毒のリスクプロファイル」より)	事件数	患者数	死者数
ツキヨタケ	ヒラタケ、ムキタケ、シイタケ	110	305	0
クサウラボニタケ	ウラボニホテイシメジ, ホンシメジ, ハタケシメジ	※35	※102	※0
テングダケ	—	16	26	0
ドクササコ	ナラタケ, ホテイシメジ, アカハツ, チチタケ	7	13	0
イボテングタケ	—	4	5	0
カキシメジ	ニセアブラシメジ, チャナメツムタケ, シイタケ	9	30	0
イッポンシメジ	—	※4	※7	※0
オオシロカラカサタケ	—	10	16	0
ニガクリタケ	ナメコ, クリタケ, ナラタケ, ナラタケモドキ	0	0	0
オオワライタケ	—	0	0	0
ニセショウロ	—	2	3	0
ハイイロシメジ	—	1	3	0
ヒカゲシビレタケ	シロマツタケモドキ, ハラタケ, ツクリタケ	1	2	0
タマゴダケモドキ	キタマゴダケ	2	2	0
ドクツルタケ	シロマツタケモドキ, ハラタケ, ツクリタケ	※※3	※※4	※※2
ニセクロハツ	クロハツ, クロハツモドキ	2	2	1
オオシビレタケ	—	0	0	0
カブラアセタケ	—	1	1	0
その他	—	※※15	※※38	※※1
不明	—	15	38	1
<b>合計</b>		<b>237</b>	<b>597</b>	<b>5</b>

※イッポンシメジ、クサウラボニタケが疑われるのでイッポンシメジ、クサウラボニタケの両方に計上している (R3年)。  
 ※※ドクツルタケ、コテングタケモドキが疑われるので、両方に計上している (R6年)。

### 【自然毒のリスクプロファイル】

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html)

## 大津市内の公園でも見つかっています！



実際に大津市内の公園でも、オオシロカラカサタケのようなキノコが見つかっています。

**オオシロカラカサタケ** 夏から秋にかけて公園の芝生や庭、校庭など人工的な環境の草地に発生する大型のキノコです。誤って食べた場合、悪寒、頭痛、嘔吐や下痢、時に血便などのはげしい胃腸系の症状が現れます。昨年、山口県において庭で採取、喫食したことによる食中毒が発生しました。

毒キノコの中には、**触れるだけでも危険なキノコ**があります。  
**公園などでお子さんが素手で触らないように気をつけましょう！**